

EDOGAWA MOTHERS CUP（高木ひでたか杯）大会規定

2018年2月17日
江戸川区サッカー連盟
女子部・少年部運営委員会

【大会規定】

1. 予選はリーグ戦、以降は順位トーナメント戦とする。
2. 試合時間は20分（前後半各10分）とする。ハーフタイムは5分。
3. 時間内で勝負が決しない場合、順位トーナメントのうち準決勝は延長戦なしPK方式（PKは3名）とし、決勝戦・3位決定戦のみ10分間の延長（前半5分、後半5分）を行う。
延長戦で時間内に勝負が決しない場合は、PK方式で決する（PKは3名）。
4. 予選リーグの順位決定は、勝ち点、得失点差、総得点、対戦の勝者、PK（PKは3名）の順で決めるものとする。なお、予選リーグの勝ち点は、勝ち：3、引き分け：1、負け：0とする。
5. 試合出場選手の数は8名とし最低6名以上とする。
6. 選手の交代は『自由な交代制』（脚注参照）とする。
7. 試合ボールは4号球（0.8気圧）とし、両チームが持ち寄り、主審が決定する。
8. メンバー表は1部を相手チームに、もう1部を試合開始の15分前までに本部に提出し最初の試合の前のみ選手チェックを受ける。副審は試合結果記録表に結果を記録する。試合結果記録表は審判団の最終確認及び署名を受け本部に提出する。メンバー表は試合終了後各チームに返却する。メンバー表は大会期間中同一のものを使用する。
9. コートは60m×40m、ゴールは少年用を使用。FKの際は7m以上離れる。
10. 出場チームは試合開始10分前までに所定の場所に集合すること。試合開始時間を過ぎて集合なき場合は放棄とみなし、全ての予選リーグに不参加だったものとする。当該試合を含め当該チームの試合は全てフレンドリーマッチとする。
11. 審判は、主審・副審の1人制審判で行う。帯同審判員1名。
12. 用具チェックは試合開始5分前に審判が行う。
髪を留めるものはゴム紐など安全なものに限る。ヘアピンなどの金属や硬いプラスチック製のものは認めない。
13. 試合中退場処分（退場・警告2回）を受けたものは、次の試合1試合に出場できない。
なお退場者が出た場合は速やかに選手の補充を行い、常に8人で試合を行う。
試合開始時8人に満たなくても6人以上いれば試合は成立とする（2018年度追記）
また、警告は累積2回で次の試合1試合に出場できない。
審判は、運営本部に警告の報告を必ず行なうこと。
14. 眼鏡使用は安全確保のため認めない。
15. キックオフからの直接の得点は認めない。
16. **競技規則2017/18を採用するがシンピンは採用しない（2018年度改定）。**
また日本サッカー協会の8人制ルールに準ずる。

【ユニフォーム規定・他】

1. ユニフォームは正副2着あることが望ましいが、ユニフォームがなくても参加を認める。
ユニフォームを用意できない場合、相手ユニフォームと異色のビブス（番号入り）を着用して出場できるがソックスの色をチームで統一すること。
（番号入りビブスは運営サイドでも準備しておく）
2. GK用のユニフォームがない場合、自チーム、相手チームと異色のビブスを着用して出場することができる。
3. ユニフォームの色が被る場合は、コイントスにより負けた方がビブスを着用する。
4. ビブスを着用して出場している際に警告・退場などの違反があった場合は、チームの監督は速やかに選手名を副審に報告すること。
5. 防寒、紫外線防止などのアンダーウェア（長袖シャツ、スパッツ、タイツ等）を着用する場合は、チームで色を統一するか、または黒を着用する。
チーム内に着用しているものと着用していないものが混在しても良い。
6. 身体を防護するためのサポーターの着用を認める。
7. 帽子（金属などを使用していないもの）はGKのみ認める。
8. 装身具（アクセサリ）は外すこと。
結婚指輪は装着したままで良いが、相手を傷つける可能性があるとは認められる場合は外すかテーピングをすること。

※ 上記規定はこれからユニフォームを準備する際の指針としてお考え下さい。
大会参加時点で準備できない場合は、大会当日運営委員にご相談ください。
本大会はサッカーファミリーの醸成、普及を目的としており、よりよい子どもたちのサポーターを育てることが狙いです。
規定を遵守することを目的としている訳ではありませんので、規定にそぐわないと思われることは話し合っ解決しましょう。

ⁱ 「自由な交代制」とは交代ゾーンのある交代方式。GKの交代を除きインプレー中でも交代可能。
「再交代制」は交代ゾーンのない交代方式。交代は四審に告げ、アウト・オブ・プレーの際に交代する。